

先端医療と看護	3年・後期	1単位8コマ	准教授 片貝智恵
科目カテゴリー	看護の統合	科目ナンバリング	34121043

1. 授業のねらい・概要

先端医療とは何か、どのような意味・問題点があるのか、また先端医療を必要とする対象への看護実践に必要な基礎知識について学ぶ。

2. 学修の到達目標

1. 先端医療とは何かとその問題点が理解できる。
2. 先端医療を必要とする患者・家族の特徴を理解できる。
3. 先端医療における看護の役割を理解できる。
4. 興味ある先端医療についての研究レポートをまとめることができる。

3. 授業の進め方

講義，研究レポート作成

4. 授業計画（講義）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	先端医療とは何か	講義	予習：どのような先端医療があるか調べる 復習：授業資料を振り返る	片貝智恵
2	先端医療の問題点	講義	予習：先端医療の問題点を考える 復習：授業資料を振り返る	片貝
3	先端医療を必要とする患者・家族の特徴	講義	予習：先端医療を必要とする患者・家族の特徴を考える 復習：授業資料を振り返る	片貝
4	先端医療における看護の役割	講義	予習：先端医療における看護の役割を調べる 復習：先端医療における看護の役割をまとめる	片貝
5	研究レポート作成の手順と主題を決定し、資料収集	講義，研究レポート作成	予習：研究レポート作成の資料を集める 復習：研究レポートの資料を吟味し、主題を決定する	片貝
6	研究レポートのアウトライン発表	講義，研究レポート作成	予習：研究レポートのアウトラインを作成する 復習：研究レポートを執筆する	片貝
7	研究レポートの執筆	講義，研究レポート作成	予習：研究レポートを執筆する 復習：研究レポートを執筆・修正する	片貝
8	研究レポート要旨の発表	講義，研究レポート作成	予習：研究レポートの要旨をまとめる 復習：研究レポートの要旨発表を振り返る	片貝

5. 成績評価の方法・基準

評価は、研究レポート・平常点（100%）で総合的に評価する。

6. テキスト・参考文献

必要に応じて随時紹介する。

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な内容

授業計画の範囲および事前事後学修（学修課題）をみて、関連する文献や資料で学習して授業に臨むこと。授業計画の1回の範囲について、予習・復習合わせて3時間程度の学習を必要とする。

8. 受講上の留意事項

新聞やニュースなどで報道される先端医療に常に注意をはらい、自分自身が探求したいテーマを探しておくこと。

9. 課題に対するフィードバックの方法

提出された研究レポートは、コメントを書いて返却する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

選択科目である。

11. **該当する本授業は、以下の実務経験を活かして実施される**
医療機関における看護師としての実務経験を活かして、講義を行う。